

NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション(GLEA)のメールマガジン第142号をお届けします。ご意見・ご感想は<glea@npo-glea.org>まで。

◆今号の内容

1. トピックス
2. これからの活動情報
3. 今月のリーダーシップ情報／コラム

1. トピックス

◆セミナーのご報告

9月13日(月)同志社大学国際取引・国際法務研究センターと共催し、オンラインで『英文契約セミナー』(講師:中村秀雄氏)を開催いたしました。当日は、50名を超える学生や社会人の方にご参加いただきました。詳細はコラムにて。

2. これからの活動情報

◆交渉コンペティション 審査員説明会

日時:1回目 10月9日(土) 10:00~12:00(日本語)
2回目 10月16日(土)10:00~12:00(日本語)14:00~16:00(英語)
場所:オンライン会議

◆第20回大学対抗交渉コンペティション

日時:2021年11月6日(土)・7日(日)
場所:上智大学及びオンライン会議

3. 今月のリーダーシップ情報 【コラム／column】

今月のコラムでは、英文契約セミナーのご報告と参加者のご感想をご紹介します。

【セミナー報告(講師:中村秀雄氏)】

日本語でも難しい契約書を、英語で読むのは大変です。しかし、法律のバックグラウンドがない人も、現場では契約書を読んだり、交渉したり、時には書いたりしなければいけないのが、日本のビジネスの現実です。

そこで今回は、色々改善すべきところがある売買契約を取り上げて、契約書を読むときに心に留めておいて欲しいことをお話することになりました。短い時間でたくさんのお話をしましたが、皆さんには積極的に参加して頂いて、お話し甲斐がありました。

機会があれば契約書には何を書くべきか、正確な英語に直すにはどうすればよいのか、といった作る側に立った話もしてみたいと思っています。

【参加者のご感想】

- ・実務経験者、しかも、魑魅魍魎の世界で活躍された先輩のお話はとても貴重でした。
- ・事前課題に取り組んだうえで、セミナーを受ける形でしたので自分自身で考えながら受講することができより中身が入ってきやすかったです。
- ・願わくば、教材について、講義用オーダーメイドだとよかったかと思えます。she→theの誤植のような現場あるあるはとても良かったのですが、一方で、典型的な論点が網羅された教材だと、より、有益なお話を伺えたかな、と思えます。ありがとうございました。
- ・契約上の一つ一つの表現を丁寧に読み解く講義の中で、改めて単語一つの定義や意味付けを明確にする大切さに気付かされました。
- ・事前に目を通したときには何らおかしいところ(スペルミスぐらい)に気が付きませんでした。セミナーを通じて、契約書の意義から読み解き方、そして、シンプルに、且つ必要事項を詳しく記載する必要性等、初心者にも分かりやすく伝えていただき、とても為になりました。
- ・私には難易度が高く用語解説を理解するのがやっとでしたが、指摘を受けて確かに、と気づく箇所もあり、今後の契約書作成の際に活かしていきたい知識でした。ご招待いただきありがとうございます。
- ・セミナーは入門編ということで難易度は私にはちょうど良かったです。わからなかったところも、解説を伺うと納得&気が付けなくて悔しい！の連続で、あつというまで楽しい2時間でした。ありがとうございました。

情報募集中

メールマガジン「グローバルリーダーシップ通信」で、会員の皆様に発信されたい内容や活動等がございましたら、毎月20日頃迄に事務局までご連絡下さいますようお願い致します。

本メールマガジンについて

配信先ご変更や配信ご不要の場合は、件名に「配信先変更」又は「配信不要」と明記してglea@npo-glea.org迄ご連絡下さい。

=====

発行元：NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション

発行責任者：野村 美明

編集者：事務局 神谷 留奈

(TEL)070-6560-2633

(FAX)06-6853-3081

(E-mail)glea@npo-glea.org